

日野市史

通史編二(下)

日野市史

通史編二(下) 近世編(二)

題字 丸山 鑾溪

目次

口 序 凡 例
口 序 凡 例
口 序 凡 例

近世編(二)

第一章 近世後期の日野市域

第一節 日野市域の概況

市域の村々(三) 日野本郷・日野新田・日野本郷新田(八) 豊田村・川辺堀之内村・上田村(一〇)
宮村・下田村・万願寺村・石田村・新井村(一一) 平山村・平村・高橋村(一三) 程久保村・

三

三

第二節 産業の発達

三沢村・落川村(一四) 百草村・下大和田村(一六) 土地―耕地の増加(一七) 戸数と人口(一九)
年齢構成(二三) 家族(二六) 下男・下女と馬(二七) 村の支配(三三) 農民の負担(三六)
代官支配所の年貢(三八) 旗本知行所の年貢(四四) 年貢の先納と御用金(四九)

五三

第三節 日野地域と江戸

田と畑の農業(五三) 新田の経営(五五) 養蚕と機業(六〇) 薪炭の生産(六三)
多摩川・浅川の漁業(六五) 水車の出現(六八) 商業の発達と農間稼ぎ(七〇)
江戸への奉公人(七三) 日野地域の産業と江戸(七五) 帖上納(七七) 江戸の名所(七九)
多波の土産(八二) 江戸名所図会(八四) 嘉陵紀行(八六)

七三

第四節 宗教と民間信仰

市域の神社と寺院(九二) 神社・寺院の位置と景観(九七) 鎮守と氏子(一〇二) 菩提寺と檀家(一〇六)
神仏習合(一一三) 祠と堂(一一五) 村の修験(一二六) 富士講と道普請(一二八)

九一

第五節 日野宿と助郷村

甲州道中と日野地域(一二二) 日野宿の継立て(一二四) 日野宿の輸送負担(一二七)
多摩川の渡船と浅川の歩行渡し(一三四) 日野宿の助郷(一三八) 助郷村の増人馬願(一四三)
助郷村との争論(一四四) 助郷村との争論再論(一五〇) 宿駅の付通しと口銭問題(一五二)
中馬口銭争論(一五六)

一二二

第二章 近世社会の動揺と日野市域……………一五九

第一節 寛政改革と市域の村々……………一五九

天明期の農村社会(二五九) 天明の飢饉(二六一) 天明の一揆(二六四) 寛政改革の開始(二六五)
寛政改革の農村政策(二六七) 代官野田文藏の申渡し(二七二) 備荒貯穀制度(二七五)
宿駅制度の改革(二七八) 松平定信の老中辞職とその後の農村政策(二八〇) 旗本大久保矢九郎家の
家政改革と日野地域(二八二) 旗本松平図書家の家政改革と日野地域(二八四)

第二節 関東における文政改革と日野地域……………一八九

文化・文政期の農村社会(二八九) 関東取締出役の設置(二九二) 関東取締出役と代官・地頭(二九三)
浪人者取締組合(二九四) 改革組合村の結成(二九六) 関東取締出役の申渡し(二九九)
改革組合議定(三〇二) 小組合議定(三〇〇) 宿駅制度における文政改革(二一四)

第三節 天保改革……………二二七

一 商工業の発達……………二二七

農村工業の展開(二二七) 資金需要と頼母子講(二二〇) 質屋と古着屋(二三四) 地主と小作(二二七)

二 天保の飢饉……………二三〇

天保飢饉のはじまり(二三〇) 天保四年の飢饉と八王子の貼札騒動(二三三) 関東取締出役の打ち
こわし取締り(二三三) 天保五年の飢饉状態(二三五) 天保七年の飢饉(二三八) 酒造減石令と江戸
廻米令(三四〇) 山本大膳五人組帳(二四二) 粮飯の奨励(二四四) 破免と検見(二四七)
徒党禁令(二五二) 飢饉の深化(二五四) 飢饉後(二五七)

三 天保改革と市域の村々……………二六四

天保改革の開始(二六四) 農村の質素倹約と風俗取締り(二六六) 問屋解放令と人返し令(二七〇)
將軍の日光社参と村(二七二) 江戸周辺の上知令(二七六) 御料所改革(二七九)

第三章 江戸幕府の解体と諸村の動き……………二八三

第一節 開国と日野市域……………二八三

一 幕末の宿駅制度……………二八三

交通量の増大(二八三) 日野宿と助郷村の対立(二八五) 宿駅助成貸付金の開始(二八八)
借用した村々の様子(二九二) 御用金貸付けの統一(二九三) 借用人の困窮(二九四)
宿駅助成貸付利金(二九五)

二 開港と外国人遊歩地域の取締り……………二九七

開国と生糸輸出(二九七) 外国人遊歩地域(三〇〇) 見張番屋・木戸の設置(三〇三)

第二節 幕府の滅亡と日野周辺……………三〇七

一 八王子千人同心の動き……………三〇七

日光火の番(三〇七) 江戸火の番(三一一) 日野市域の八王子千人同心と身分(三一二)
「苗字一件」(三一六) 千人同心と農民の争論(三一七) 多摩地域の蘭学(三二八)
新井村出身の青木芳斎(三三〇) 將軍上洛と八王子千人同心(三三二)
長州征討と八王子千人同心(三三六) 軍制改革と八王子千人同心(三三〇)

二 農兵隊の創設と組織……………	三三一		
農兵隊の創設(三三一)	農兵隊の編成(三三三)	日野宿組合農兵隊(三三三)	
蓮光寺村農兵隊(三三四)	日野宿組合内の取締り(三三六)		
三 武州一揆と日野……………	三三九		
武州一揆の前夜(三三九)	世直し一揆と農兵隊(三四〇)		
四 八王子壺伊勢屋の浪士取締り……………	三四四		
薩摩浪士の動向(三四四)	壺伊勢屋襲撃(三四六)	事件の後始末(三四七)	
五 土方歳三と新選組……………	三四九		
歳三の出生(三四九)	天然理心流(三五一)	歳三の入門(三五三)	浪士組上落(三五四)
壬生浪士組(三五五)	新選組の誕生と水戸派粛清(三五八)	池田屋事件と蛤御門の変(三五八)	
鳥羽・伏見の戦と新選組(三六〇)	甲陽鎮撫隊と流山屯集(三六一)	会津から仙台へ(三六二)	
箱館戦争と土方の最期(三六三)			
六 東征軍の日野進攻……………	三六七		
春日隊の帰村(三六七)	東征軍の日野宿捜査(三六七)		

第三節 明治維新と日野……………

一 明治維新と八王子千人同心……………	三七〇	
大政奉還と戊辰戦争(三七〇)	八王子千人同心の動向(三七一)	旧幕臣の動向(三七三)
八王子千人隊の解体(三七五)	護境隊の活躍(三七六)	改革組合村の取締り強化(三七七)
二 幕末・維新期の家族と階層……………	三七九	

豊田村の変化(三七九)	豊田村の階層構成(三八〇)	上田村の家族と階層(三八二)	
各村々の階層構成(三八四)			
三 神奈川県編入と廃藩置県……………	三八七		
管轄の変遷(三八七)	神奈川県への編入と版籍奉還(三八九)	落川村の相給支配(三九〇)	廃藩置県(三九〇)
戸籍区の設定(三九二)			

執筆分担……………	三九六
掲載資料提供者ならびに協力者一覧……………	三九七
あとがき……………	三九九
日野市史編さん関係者名簿……………	四〇〇

見返し

徳川十五代記 千人隊日光ノ勤番
(高幡 高橋通夫家蔵)